

裏千家 前家元 鵬雲斎 千玄室 大宗匠

沖縄・終戦65年

平和の祈り講演会

「平和の意義

一盃からピースフルネスを」

先の大戦の唯一惨い地上戦で

軍民二十万余の命が奪われました

特攻隊の生き残りであられる

鵬雲斎大宗匠が心魂こめて

戦没者の御霊を慰め

恒久平和を願って

御茶を供え

祈りを捧げます



—平和の礎での献茶式

日程

とき／6月11日(金) 午後6時開演

ところ／沖縄コンベンションセンター(劇場棟)

参加費／一、〇〇〇円 (収益金は全額遺骨収拾のために寄付いたします)

16時30分～17時20分

呈茶 (ご来場の皆様にお茶を一服
さし上げたいと存じます。)

17時30分～17時50分

「お茶会に招かれて」

18時00分～19時00分

講演

「平和の意義

19時00分～19時30分

一盃からピースフルネスを」

楽しい茶道
デモンストレーション

第2日目

平和祈念献茶式
6月12日(土) 午前9時
場所／摩文仁の「平和の丘」

第3日目

平和の祈念茶会
6月13日(日) 午前8時
場所／バシフィックホテル沖縄

※詳しくは(財)裏千家淡交会沖縄支部までお問い合わせください。電話〇九八八六三二七二五



主催：国際ロータリー第2580地区 沖縄分區
社団法人裏千家淡交会沖縄支部
特別協力：JCI 社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会
後援：沖縄県・糸満市・宜野湾市・那覇市



終戦40年、平和への祈りと平和への誓いを新たに献茶する大宗匠 平和祈念堂

裏千家 前家元 鵬雲斎 千玄室大宗匠

■略歴

1923（大正12）年生。43年同志社大在学中に海軍入隊。海軍中尉。45年特攻隊員で復員し復学、翌46年卒業。49年大徳寺に参禅得度。50年ハワイ大学修学。51年海外弘布開始。59年日本青年会議所会頭。64年裏千家第15代家元。97年茶道界から初の文化勲章、98年レジオンドヌール勲章（仏）受章。

『茶の精神』『生かされている喜び』『千玄室対談集』など著書多数。（財）日本国連協会会長。日本・国連親善大使。日本・観光親善大使。哲学博士。文学博士。ハワイ大学歴史学部教授。

これまで、300回を越す外国行の茶道行脚で60余か国を訪問、国連本部やローマ法王、エリザベス女王、各国大統領・首相に「一盃からピースフルネスを」を訴え続けた姿は、天下一の茶人・千利休が秀吉の武を諫めた姿の現代国際版であり、『茶の本』で日本文化を世界に弘布した岡倉天心の再来である。



平和を語る茶道の精神が来賓に強い印象を与えた
嘉手納の米海軍基地にて 終戦60年平和の祈り



吉原城正殿の御殿で献茶。終戦50年平和の祈り（平成7年）



陸奥国津島を訪問。海軍基地で慰霊祭。海に散った犠牲者を慰め、
船上で点じた経巻を客間に掲げる大宗匠



終戦50年 平和の祈り（沖縄の集い）歴史文化、平和の礎